



まなびフェスト中間評価

銀河祭が終了し、今年度も折り返しを過ぎました。これまでの学校運営の成果を計るため、まなびフェストの自己評価を行いました。結果は下の表の通りで、生徒は概ね良い結果となりました。感染症の影響はありましたが、計画された行事はほとんど実施でき、部活動での実績も良かったことが影響したと考えられます。また、リーダーである3年生の生活態度も素晴らしく、後輩に良い影響を与えたことも大きな要因と考えます。生徒会もいよいよ2年生が中心となります。2年生には、学校のリーダーとして、北中「5つの合言葉」を更に高めていって欲しいと思います。裏面の学年ごとの集計もご覧ください。2学期末には、保護者アンケートを実施する予定です。

対象5つの合言葉	生徒	教職員
先手必勝のあいさつ	いつでも、誰に対しても礼儀正しくします。 4.15 (4.00)	挨拶の率先垂範を心がけ、校内や地域で挨拶を交わす雰囲気をつくります。 4.47 (4.27)
良きプレーヤーは良き生活者	授業や家庭学習などの日常の学習を大切にします。 4.05 (3.80)	家庭学習ノートの提出を通し家庭学習の習慣化と学習方法の指導を行います。 3.53 (4.22)
魂をゆきぶる表現活動	授業や行事などで堂々と発表します。 3.89 (3.80)	授業や行事の取組を通し、発言力や表現力を身に付けさせます。 3.97 (4.14)
心をみがく清掃	奉仕の心をもって清掃や奉仕活動にあたります。 4.41 (3.90)	清掃や奉仕活動を通しよりよい生活を自らの手で実現できるよう指導します。 4.17 (4.27)
ありがとうで広がる笑顔と思ひやり	誰に対しても思いやりをもって接します。 4.59 (4.15)	いじめや差別など人間関係の不調の未然防止早期発見・早期解決に努めます。 4.54 (4.08)

※数値は4段階評価を5段階評価に換算したもの。括弧内は令和3年度の目標値です。

様々な状況を想定して避難訓練

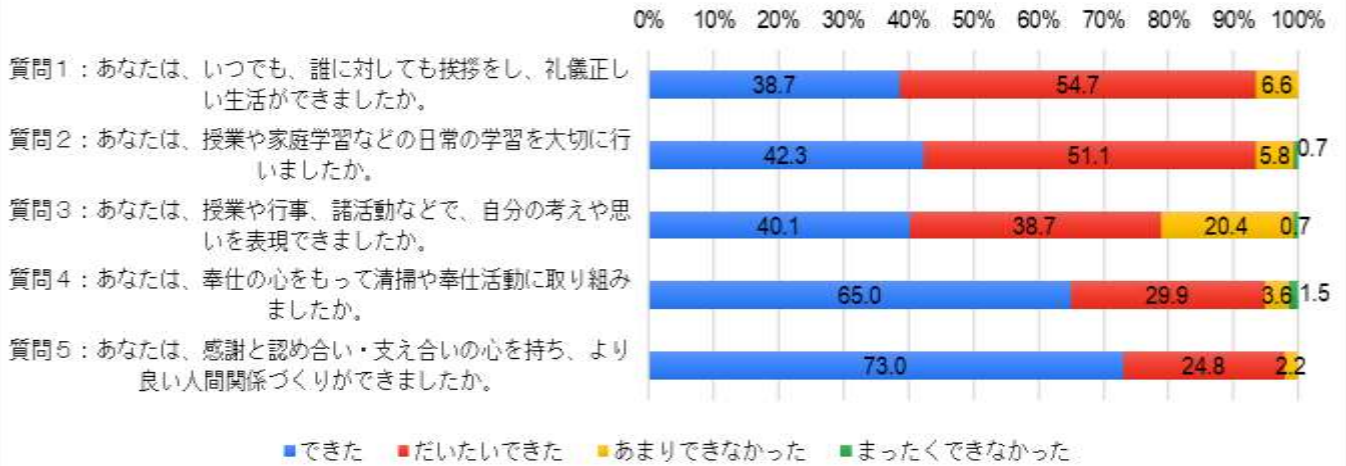
今年度2度目の避難訓練は、地震発生時に火災が発生し、防火扉が閉まった状況を想定して行われました。普段通っている廊下や階段を防火扉が塞いだ状況であっても、冷静に素早く避難できるように、くぐり戸を通して避難しました。予想ではかなりの時間がかかると思われましたが、どの学年も先生方の指示を良く守り、5分以内に避難を完了できました。災害時における避難行動の理解は、復興教育の重要な内容ですので、今後も様々な状況を想定して訓練を行いたいと思います。



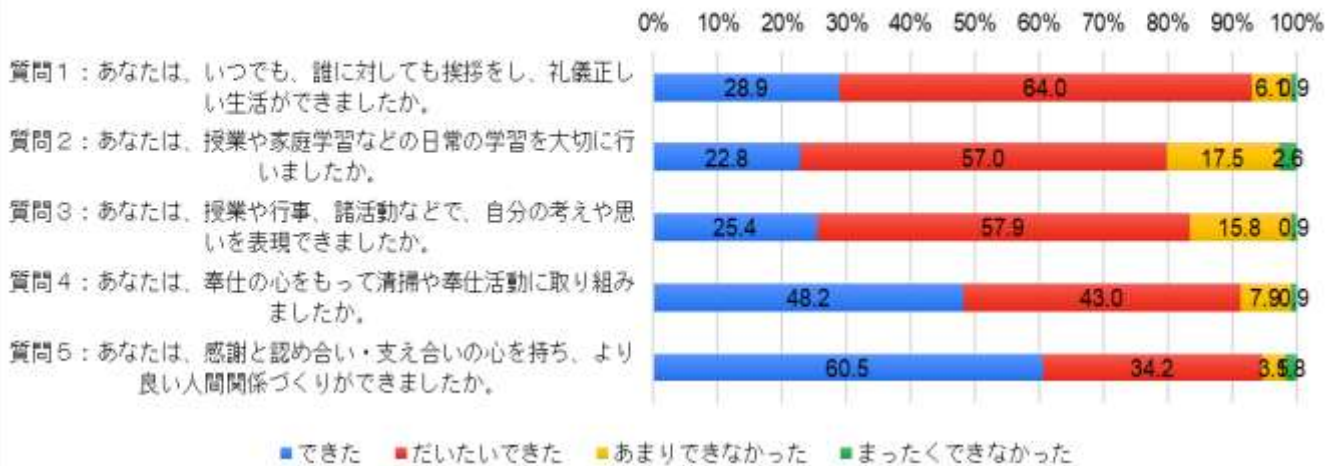
令和3年度「5つの合言葉」生徒アンケート結果

R3.10月実施

「5つの合言葉」アンケート（1年生）



「5つの合言葉」アンケート（2年生）



「5つの合言葉」アンケート（3年生）

